



ひとが輝く 地域が輝く

市民と行政を結ぶ広報紙

七報

いかに市



No.105 2010. JANUARY

蓬菜に  
聞かばや伊勢の  
初たより



蓬菜に 聞かばや伊勢の 初たより

この俳句は、元禄7年（1694年）松尾芭蕉が51歳の時に江戸で詠んだ句で、元旦の朝、床の間の蓬菜飾りに向かっていて、なんだかおごそかな気分になり、伊勢からの初たよりを聞きたいと思った気持ちを詠んだ句です。

芭蕉は、2度訪れたことのある伊勢を思い出し、ふるさと伊賀も思い出して詠んだかもしれませんね。

主な内容

- 新年のごあいさつ..... 2
- 税の申告期間がはじまります..... 4
- 読書感想文コンクール..... 6
- まちかどTopics..... 10
- 家電4品目のリサイクルについて..... 12
- みんなのひろば..... 14
- 2月の無料相談..... 19